

桜丘高等学校

<https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/hs/sakura>
横浜市教育委員会指定 進学指導重点校

学校案内 2021



横浜市立桜丘高等学校

豊かな人間性と次世代に求められる資質・能力の育成

目指す生徒像

多様化する社会の中で高い教養と思いやりをもとに主体的に、かつ、協働して活躍できる生徒

桜丘高校で身につける資質・能力

●基礎となる力

言語能力
情報活用能力
問題発見・解決能力

●思考する力

論理的思考力
判断力
表現力

●社会で実践する力

自律的に活動する力
コミュニケーション力
社会参画力

●生きる力

資質・能力
豊かな人間性
健康・体力

横浜市教育委員会指定

進学指導重点校

一人ひとりによりそったキャリア教育 — 計画的・組織的な進路指導 —

●未来を拓く12の取組

進路教育相談の実施
『進路の手引き』の発行
模擬試験等の実施(各学年4回以上)
進路室・自習室の活用

キャリアガイダンス(社会人)
進路ガイダンス(卒業生)
学年別進路保護者会
長期休業中の補習・補講

高校・大学連携(横浜国立大学等)
進路学習会(びーんずクラブ)
インターンシップ
ポートフォリオの作成
(学習支援システムと「さくら手帳」の活用)

授業デザイン

○主体的・対話的で深い学びの実現
研究授業 授業見学週間
授業力向上セミナー

○PDCAサイクル
シラバス(学習案内)の活用
授業評価の活用

○ICTの活用
問題の配信
授業の振り返り

心豊かに充実した学校生活 — 落ち着いた環境のもとでの自己実現 —

●桜高文化を生み出す特別活動

絆を深める3大行事
(バレーボール大会・桜高祭・合唱コンクール)
自主性を育む生徒会活動
人間性を高めるホームルーム

●躍動する部活動

文武両道の奨励
各種大会、コンクールでの活躍
活発な地域貢献活動
部活動体験会

学びを世界に広げる — 横浜グローバル人材育成プログラム(YGL) —

●グローバル教育の推進

海外留学の奨励
桜チャレンジプログラム(4技能)
英語外部検定試験の活用(4技能)
海外大学進学の支援

●ドイツ国際交流プログラムの推進

フランクフルト姉妹校交流
受入プログラム(ホームステイ)
派遣プログラム(ホームステイ)
多彩な教育プログラム

●課題探究型学習の推進

「総合的な探究の時間」の充実
探究ワークショップ
立教大学との連携
課題探究発表会

地域とともにある学校

— 幼保小中・地域との連携・協働 —

学園通りコンサート(幼保小中高)
がやっこレスキュー隊(地域防災)

桜高WEEK(部活動発表会)
地域の行事でのボランティア活動

チアアップ保土ヶ谷(社福協との連携)
保土ヶ谷公園地域清掃

探究力を基盤とした資質・能力の育成

安全・安心を守ります

防災・安全教育 道徳教育 いじめのない学校 教育相談の充実 SCとの連携 PTA活動の充実

桜高は・・・

落ち着いた環境のもとで自己を見つめ、進路を定め、その実現に向けてじっくり学べる学校です。

社会人としての幅広い教養を身に付け、将来のキャリアを見据えた進路実現をサポートします。

日々の授業、多彩な行事、盛んな部活動等を通してグローバルに活躍できるリーダーを育てる学校です。

「敬」「愛」「信」ということは人と人が社会生活を営む上で、一人ひとりが守るべき行為の基準になるものです。この「愛」を中心にすえられた言葉は、昭和三十四年にこの地に刻まれて以来、現在も本校の中庭で桜高生を温かく見守り続けています。

教育目標

知育・德育・体育の調和的な伸長を図る

1. 進学指導重点校として、潜在的能力を開発し、高い学力を育てる。
2. 自主自立の精神を重んじ、個性と能力を伸ばし、創造力と実践力を養う。
3. 心身の健やかな成長を促し、規範意識や倫理観のある情操豊かな人間性を養う。

年間行事予定

| | | | | | |
|----|--|----|---|----|--|
| 4 | 始業式・入学式 新入生オリエンテーション 模擬試験 学習オリエンテーション 教育相談（3年） | 5 | 模擬試験 1学期中間試験 生徒総会 教育相談（1・2年） バレー堀大会 | 6 | 開港記念日 模擬試験（3年） 防災訓練 GTEC 1学期期末試験 |
| 7 | 1学期期末試験 GTEC 模擬試験 個人面談 生徒会特別行事 終業式 夏期講習 | 8 | 部活動合宿 夏期講習 第1回学校説明会 始業式 防災訓練 | 9 | 桜高祭 模擬試験 |
| 10 | 2学期中間試験 個人面談 防災訓練 模擬試験（3年） 修学旅行（2年） | 11 | 生徒会選挙 学校評価 第2回学校説明会 選択科目決定 合唱コンクール（1・2年） | 12 | GTEC 2学期期末試験 施設見学会 終業式 冬期講習 |
| 1 | 始業式 模擬試験（1・2年） 大学入学共通テスト指導 | 2 | 入学者選抜試験 | 3 | 卒業式 学年末試験 生徒会特別行事 生徒総会 修了式 高大連携事業 |

教育課程



教育課程・選択科目は変更になる場合があります。

| 1学年 | 国語総合 | 日本史A | 世界史A | 数学I | 数学A | 化学基礎 | 生物基礎 | 体育 | 保健 | 1科目選択 音楽Ⅲ 美術道Ⅲ 書道Ⅲ | コミュニケーション 英語Ⅰ | 英語表現Ⅰ | 社会と情報 | 総合的な探究の時間 | LHR | |
|------|------|------|------------------|-------|--------------|-------|-------------------------|-------|--------------|-----------------------------|------------------|-------|-------|------------------------------|------|-----|
| 2学年α | 現代文B | 古典B | 現代社会 | 数学II | 数学B | 体育 | 保健 | 英語Ⅱ | 英語表現Ⅱ | 英語表現Ⅱ | 家庭基礎 | 化学 | 物理基礎 | 世界史B <small>(まとは)</small> | 地学基礎 | |
| 2学年β | 現代文B | 古典B | 現代社会 | 数学II | 数学B | 体育 | 保健 | 英語Ⅱ | 英語表現Ⅱ | 英語表現Ⅱ | 家庭基礎 | 化学 | 物理基礎 | 世界史B <small>(まとは)</small> | 地学基礎 | |
| 3学年 | 現代文B | 体育 | コミュニケーション 英語Ⅲ | 英語表現Ⅱ | 私立文系 古典研究 | 現代文研究 | 日本史研究/ 世界史研究/ 地理B | 政治・経済 | 数学研究 Y(X) | 英語講読 | (4~7単位) | 英語総合 | 英語講読 | (3~5単位) | 英語総合 | LHR |

選択科目(系統別コース選択) 14 単位以上選択します

3学年選択科目群
設定科目
(○数字は単位数を表します)

国語表現②／現代文研究②／古典研究④／古典総合②／世界史研究⑤／日本史研究⑤
地理B⑤／政治・経済④／倫理③／現代社会研究②／数学Ⅲ⑥／数学研究X③
数学研究Y③／物理⑤／化学研究③／生物⑤／生物実習②／スポーツベーシック②
スポーツアドバンス②／音楽Ⅱ②／ソルフェージュ②／絵画②／ビジュアルデザイン②
書道Ⅱ②／書表現②／英語講読④／英語総合③／英語表現研究②／子どもの発達と保育②
ファッショントレンド②／フードデザイン②／課題研究②

本校の教育課程

●編成の基本方針

① 人間としての調和

学力の充実・徳性の高揚・健康の増進など、人間として調和のとれた発達を図る。

② 良き社会人の育成

自他の権利を尊重し、自由と規律を重んじる誠実な人間を育成する。

③ 自主性の涵養

自主自立の精神を重んじ、創造性と実践力を培う。

④ 能力・適性の伸長

生徒自らが自己の能力・適性を見出すことのできる教育をめざす。

●教育課程の特徴

平成 24 年度から「進学指導重点校」としてスタートした桜高の教育課程の特徴は、すべての生徒が 5 教科を「しっかりと学べるカリキュラム編成」、一人ひとりの学習の伸びを支える「基礎力重視」と、その結果としての「進路実現支援」です。

本校では、**1年生を「自己理解期」と**位置づけ、クラス単位を中心としてさまざまな科目を学ぶことで自分の適性を模索する期間と考えます。その中でも、特に継続的な学習を必要とする基礎科目である「英語・数学・国語」の指導に重点を置くとともに、卒業後も学び続ける姿勢や向学心を培います。

次に、**2年生を「自己開発期」と**位置づけ、国公立・私立や文科系・理科系といった進路希望を意識できる科目構成とし、生徒全員が国公立大学を多くのパターンで受験できるように編成されています。また、学習内容の深化を目指して少人数で授業を行う科目もあります。そしてその中で、将来社会人として豊かな生活を送るための教養の育成を図ります。

さらに、**3年生を「自己実現期」と**位置づけ、**4つの選択コースを設けて**生徒一人ひとりが自ら志向する学問に対して深く関心を持ちつつ、進路実現を図る科目を数多く設定することで、個々の「夢」の実現を支援していきます。また、授業以外にも長期休業中の講習などを積極的に実施し、年間を通じて充実した学習活動を行える環境を整えています。

学びを世界に広げる

●国際交流プログラム

横浜市とドイツ・フランクフルト市とのパートナー都市連携の一環として、シューレ・アム・リードとの姉妹校となり、生徒の相互派遣を実施し、授業や部活動・ホームステイを通じて多様性を尊重できる豊かな人間性を育成します。



進路指導

桜高の進路指導

卒業後も見据えて 大きく育てる



最高の進路選択をするために一番必要なものは、「自ら学ぶ力」です。今や知識や技能だけでは変化の激しい現代社会を生き抜くことは難しくなりました。グローバル化が進み、多様な価値観を持った他者とコミュニケーションをとり、様々な問題を解決していくためには、生涯学び続ける意欲が必須です。そのためには学生時代に「自立した学習者」にならなければなりません。

自ら学ぶことのできる生徒を大きく育てるため、桜高進路指導部ではたくさんのたねを植えていきます。その核となるものが授業です。21世紀型能力を形成する「基礎学習」「思考力」「表現力(実践力)」を有機的に関連づけ、問題を解決していく力を育む授業に取り組んでいます。本校で培った能力は、今後大学進学だけでなく卒業後も役立つものと考えています。

一人ひとりによりそったキャリア教育

① 進路教育相談の実施（年3回以上）

学習状況や模擬試験の結果をもとに担任が生徒一人ひとりと面談し、「苦手科目の克服」「学習習慣の悩み」などにきめ細やかな対応をします。「進路室」でも生徒、保護者の相談を受けています。

②『進路の手引き』の発行

卒業生の進路状況や入試の仕組み、模擬試験の活用法、そして先輩たちの合格体験記・不合格体験記をまとめたものです。同じ環境で学んだ先輩たちの言葉は何よりも参考になります。

③ 模擬試験の実施

各学年、外部教育機関の全国規模の模擬試験を校内実施しています。**1・2年生は年4回**実施し、基礎学力の定着と学習習慣の確立を目指します。**3年生は年5回**実施し、受験体制の確立と志望校合格を目指します。

④ 進路室・自習室の活用

「進路室」には大学から専門学校、就職に関する資料がたくさんあります。常に12名の職員がいますので進路相談だけでなく授業の質問に来る生徒もたくさんいて、活気があります。

「自習室」は始業前、放課後、休日や部活動の合間にも利用者がいます。試験前は部屋に入りきれないほどです。

⑤ キャリアガイダンス

1年生対象とし、今の日本、将来の世界を見据えて、様々な分野で活躍している方を講師に招き、今の自分、将来の職業、そしてこれからの自分を考えます。

⑥ 進路ガイダンス

1・2年生対象とし、高校卒業後の具体的な進路をイメージします。身近な卒業生を講師に招き、桜高時代に頑張ったこと、進学、就職先で現在取り組んでいることなどを、分科会形式で聞きます。



⑦ 学年別進路保護者会

学年ごとに保護者対象の進路講演会を実施します。大学入試の仕組み、全国的な入試動向、模擬試験結果の見方、受験生のメンタルケア、親の心構え、受験費用など保護者の「わからない」をサポートします。

⑧ 長期休業中の補習・補講

全学年対象とし、長期休業中ののみならず、日常的に実施します。テスト結果によってはすぐに補習が行われることもあります。基礎学力の充実から受験対策まで多くの講座が設定されます。実技・面接試験対策も含みます。

⑨ 高校・大学連携

横浜国立大学等の支援を受け「なんで勉強するのか」をはじめ、様々な分野の講義を受けます。卒業後の進路選択に向けて、学習することの根幹を学びます。

⑩ 進路学習会

一人ひとりの進路実現のための情報提供会、学習会を企画しています。さらに同じ目標を持つ者同士でチーム意識を持つことにより受験を気持ちよく乗り切る一助とします。進路の最新情報・系統別入試情報提供に加え、大学別・科目別入試問題演習会、看護・医療系対策会等不定期に開催します。合わせて進路通信「びーんずクラブ通信」も発行しています。

⑪ インターンシップ

希望者を対象に、医療等の分野での「職業体験」を行っています。インターンを通じて、実際の業務を経験することで将来役に立つスキルや価値観を身につけ、成長することができます。

⑫ ポートフォリオの作成

「学習支援システム」と「さくら手帳」の活用により、教科学習・探究活動・行事・部活動等の取り組みの記録や振り返りを蓄積し、3年間のポートフォリオを作成します。

4年制大学

国公立

北海道大

帯広畜産大

秋田大

岩手大

茨城大

筑波大

埼玉大

宇都宮大

千葉大

電気通信大

東京大

東京工業大

東京外語大

東京学芸大

東京農工大

東京海洋大

横浜国立大

静岡大

信州大

名古屋大

大阪教育大

和歌山大

岡山大

九州大

福岡教育大

宮崎大

鹿児島大

釧路公立大

国際教養大

高崎経済大

埼玉県立大

首都大東京

横浜市立大

神奈川県立福祉大

静岡県立大

金沢美術工芸大

前橋工科大

千葉保健医療大

名桜大

都留文科大

愛知県立芸術大

京都市立芸大

私立

早稲田大

慶應大

上智大

東京理科大

学習院大

明治大

青山学院大

立教大

中央大

法政大

駒澤大

専修大

成城大

成蹊大

麻布大

桜美林大

大妻女子大

神奈川工科大

神奈川大

鎌倉女子大

関東学院大

北里大

共立女子大

杏林大

惠泉女子学園大

工学院大

國學院大

国際医療福祉大

駒澤女子大

国士館大

相模女子大

産業能率大

実践女子大

芝浦工大

順天堂大

昭和音大

昭和女子大

昭和薬科大

女子美大

聖心女子大

清泉女子大

洗足学園音大

創価大

大正大

大東文化大

玉川大

多摩美大

千葉工大

津田塾大

帝京平成大

東海大

東洋大

桐蔭横浜大

東京医大

東京医療保健大

東京音大

東京家政学院大

東京家政大

東京工科大

東京女子大

東京女子体育大

東京造形大

東京電機大

東京都市大

東京農大

東京薬科大

同志社大

桐朋学園大

東邦大

東北芸術工科大

東洋英和女学院大

獨協大

二松学舎大

日本大

日本獣医生命大

日本女子大

日本女子体育大

日本体育大

フェリス女学院大

文教大

星葉科大

武蔵大

武蔵野大

武蔵野美大

明治学院大

明星大

横浜創英大

横浜薬科大

立命館大

その他

大学校

海上保安大学校

海外大学

Weston Wyoming

廈門大

短期大学

川崎市立看護短大

相模女子大短大部

上智大学短期大学部

東京家政大短大

鎌倉女子大短大部

その他



生徒会活動

執行委員会
協議会
特別行事委員会
合唱コンクール委員会
桜高祭実行委員会
映丘委員会
広報委員会
生活委員会
選挙管理委員会
保健美化委員会



生徒総会



文化祭



合唱コンクール



球技大会

部活動

運動部



サッカー
ダンス



弓道
硬式野球



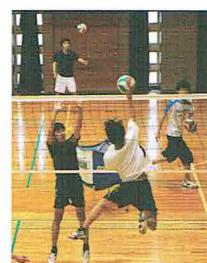
柔道
卓球



陸上競技
水泳



応援団



硬式テニス
ソフトテニス



バドミントン
ハンドボール



バレーボール
バスケットボール



ブレイクダンス同好会



図書室



食堂



天文台



情報処理教室



第一体育館



第二体育館

施設



〒240-0011 横浜市保土ヶ谷区桜ヶ丘二丁目15番1号
TEL : 045-331-5021 FAX : 045-332-6039
<https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/hs/sakura/>



アクセス

- JR線【保土ヶ谷駅】下車 西口バスターミナル1番乗り場 市営バス 25系統 約8分 【桜丘高校前】下車
- または【保土ヶ谷駅】から徒歩 25分
- 相鉄線【星川駅】下車 市営バス25系統 【保土ヶ谷駅西口】行 約8分
- または【星川駅】から徒歩 15分



2021